学校教育目標 :「自律」・「尊重」・「挑戦」を大切にした学びがある学校 ~個人と社会の Well-being を目指して~

小城市立岩松小学校 学校だより 第16号



# 岩松小だより

令和7年7月18日発行 発行者 校長 真子靖弘

### 夏休みに「正解のない課題」に挑戦しよう!

いよいよ明日から夏休みが始まります。学校での 勉強から少し離れて、子どもたちが自分の「好き」や

「興味」を深掘りできる貴重な時間となります。 夏休みが、子どもの個性を磨き、豊かな人生に つながる学びの機会となることを願っています。

夏休みの課題には必修のものと選択できるものが ありますが、ぜひ「正解のない課題」に積極的に挑戦 してみてほしいと思います。例えば、「佐賀県児童生 徒ふるさと学習コンクール」は、身近な地域や佐賀県 の魅力について、自分でテーマを見つけ、調べ、まと めるという、まさに「正解のない」探究活動です。広 用紙1枚にまとめるもよし、4年生以上であればプ レゼンテーション形式で表現するもよし、自分の興 味に合わせて自由に深掘りできます。

「学ぶ」ということは、ただ知識を覚えるだけでは ありません。それは、「自分で疑問を感じ、自分で考 え、自分で調べ、情報を編集し、解決する力しです。 知らなかったことを知る楽しさ、分からなかったこ とが分かるようになる喜び、そして自分の疑問に自 分なりの答えを導き出すワクワク感こそが、学びの 本質です。もし、学校や家庭での学びが、受験のため だけになってしまっていると感じるなら、この夏休 みを機に、ぜひお子様と一緒に「何のために学し ぶのか」「学ぶことそのものの楽しさ」についり てじっくり話し合ってみてはいかがでしょうか。

この夏休みが、子どもにとって実り多く、楽しい学 びの時間となることを心から願っています。

## 夏休み中の図書室利用について



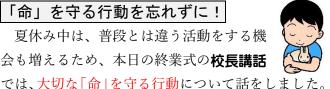
今年の夏休みは、**熱中症対策**のため、図書室の利用 時間を午前9時から10時までの1時間とさせてい ただきます。開室日は、以下の5日間限定です。

7/22(火)、7/29(火)、7/30(水)、7/31(木)、8/1(金)

お子様の安全のため、可能な限り保護者の方の送 迎をお願いいたします。

### 「命」を守る行動を忘れずに!

夏休み中は、普段とは違う活動をする機 会も増えるため、本日の終業式の校長講話



残念ながら、日本では毎年 14 歳以下の子どもが 200人以上も不慮の事故で亡くなっています。「まさ か!」という事態は、誰にでも起こりえます。だから こそ、大人も子どもも、それぞれが安全への意識を高 め、具体的な行動につなげることが重要です。

子どもたちが、9/1(月)に元気に登校してくるため には、ご家庭での声かけや見守りが不可欠です。本日 の講話で取り上げた5つの危険とその対策について、 ご家庭でも一緒に確認をお願いします。

#### 〈5つの危険〉

①水の事故(子どもだけで川遊びはダメ)

②交通事故 ③熱中症 4)落雷 ⑤不審者

この夏休みが、お子さんにとって楽しく、そして何 よりも安全な時間となることを心から願っています。

## 素晴らしい七夕飾り

6年生の創造的な活動には、 本当に感心させられます。7/7 の七夕に向けて、自ら円通寺



さんに電話して竹を切りに行ったり、全校児童分の 短冊を準備・配布して、一人ひとりに願いごとを書い てもらったりするなど、その主体性と行動力はまさ に「創造的な学び」の素晴らしいお手本です。

この美しい七夕飾りは、7/7(月)より児童玄関の両 脇に飾っています。全校児童の願いが込められた笹 飾りに、みんなが心を和ませています。

さらに楽しみなのが、2学期に6年生がこれらの

願いの中からいくつかを叶えてくれる というお話です。自分たちで企画し、 実行するだけでなく、さらに後輩の願 いを叶えようとするその温かい心と企 画力に、大きな期待が膨らみます。

